

夕刊



発行所 磐城日日新聞社
福島県磐城市落通51
電話 387番

酒は清世界
清水屋商店
小野 義一
電話 四五六番

横顔
人の面
委員、児童福祉委員と

六十七才の老翁を、貧
しい生活に悩む人々
のために、よき相談相
手としてたゆまぬ努力
を続けている。
前小名浜町会議員

玉川橋をつなぐ
林の上下川線新道路

八堀川改修とからんで
難行する土地交渉

磐城市別から下川地内道路については、市当局の移転等で難色があり、
国道に接続する新道路、は再三調査研究第一第二案は橋から新町を
林の上下川線(仮称)は第二第三の三路線を選定し通るものだがこれも可能
松の中地内鹿島神社前が検討中であつたが第三性がなく結局第三案であ
ら泉線と分岐し、玉川橋案に内定、建設省に申請する玉川橋から下川の田宿
(未完成)に至つては、結果許可の内約を得て地内で六号国道に接続す
るが、この橋から下川地内本格的測量と土地買収に技術的にも最も
新国道に接続する路線が乗り出す事になり、昨一一案としてこの線に落ち
未決定であり、工費三千万下川保育所に於て関係ついた模様である。
万田を要した立派な鉄橋部と懇談会を開いたこの工費等について立花
玉川橋は道路のない橋と新道路最初の第一案は玉市長並びに縣側から都市
して有名になつてゐる。川橋から字横町を経由する計画課長、小野土木常任
玉川橋から下川に通ずるものであつたが、家屋委員等去る三十日上京



磐城日日の
再刊を祝つて

文教、衛生常任委員 会田 亮

さきに磐城市に於ける
命を持つて居たかを痛
切に感じて居た折に、
唯一の日日新聞だつた
磐城日日が休刊してか
ら市内のいろいろにな
つたと聞いてほんとに
出来事を知ることが出
来なくなつて、われわ
れ五万余の市民は暗夜
に灯を失つたやうな不
自由さと、物足らなさ
を感じておりました。
そして一つの言論機関
報道機関と云ふものの
存在がいかに重大な使
命を持つて居たかを痛
切に感じて居た折に、
充分に想像いたしてお
ります。
希くば経営者、市民が
一体となつて今後のあ
らゆる困難を克服して
われわれの日日紙とし
て輝かしい繁栄を続け
るやうお祈りいたし
まして再刊を祝ひ申し
上げます。

道のない橋

完成近づく玉川橋

ゲルバー式永久橋

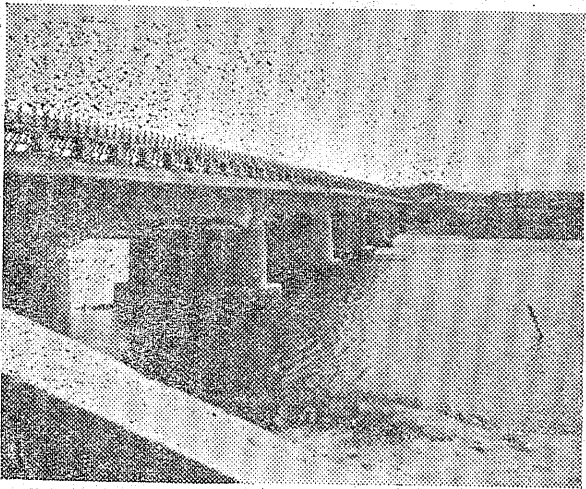
磐城市林の上下川線の豫常任副委員長長常時、都市
定道路に架せられた玉川計画路として予算を獲得
橋は二十八年十月に着工したものであり、道路工
され来る六月に竣工の予事費一千万圓、玉川橋は
定である。
この道路の新設は去る二二六米、幅員六米、長さ一
七年小野義一縣議が土木バー式鉄筋コンクリート



県から表彰された
磐城市民生委員
連合協議会議長
堀 越 定 吉

表彰された。縣下十三
名中の一人で石城地区
では、常磐市の樋口リ
ウ女史、勿來市の山際
理藏氏と三人である。
現在磐城市民生委員
連合協議会議長として
その熱意と実践力はあ
る。
(明日)北東の風大は
くもりがちですが一時小
雨の降る時もありませう
(明後日)北のち西より
の風ももりがち次第に晴
れてきましよう
(海上)今晩はおだやか
ですが、明日はおそくな
り多少風波が出て来まし
よう。
(小名浜魚市場)
大ダイ六〇〇一六五〇中
ダイ七七セ〇小ダイ六
合計三〇〇貫
星サメ一〇〇マト鯛一七

天気予報



中央青果市場調
卵八、七〇一〇玉ねぎ
二〇一六〇人じん一〇
一八〇馬鈴薯三五一九
さつま六五一九〇大根
一〇一〇玉な一五一四
さきり(一本)五一一
かぼちや一五〇一八
〇さやいんどう一二〇一
二二〇たぐわん七〇一九
(小名浜魚市場)
大ダイ六〇〇一六五〇中
ダイ七七セ〇小ダイ六
合計三〇〇貫
星サメ一〇〇マト鯛一七

祝再刊

日本水素工業株式会社

社長 莊野 精二 郎

小名浜工場

工場長 大場 四 雄

電話 五五五〇一
五〇〇〇二
五四三二

磐城市教育委員会

委員長 佐藤 信 好
副委員長 草野 弘 平
委員 門野 松 馬
委員 佐藤 宏 一
委員 高木 貞 年
教育長 高木 貞 年

小名浜漁業協同組合

組合長 三 代 義 勝
電話 三一五 番

小名浜機船底曳網

漁業協同組合
組合長 田 島 繁 夫
電話 六一七 番

磐城市金融團

# 一隻二千万円目標に 活躍する獨航船

## 幸先よい北洋漁業便り

磐城市中の作港第十一源自宅のボロ切れの中より四相(富)を窃取し一日午後九時(六九ト)を初め、船が発見され即日逮捕後十時警署に連捕され北洋漁業活躍中の獨航船とされた。

団より近電によれば、獨航船十一隻、平均サケ、マス二万尾、四百万の漁獲高を示し、日魯漁業共賣丸船所所屬の獨航船第十一源海丸は所屬二十八隻中第二位の成績を挙げ、水産警署の意氣を示し、期間中一隻二千万円目標で活躍中である。

母港中之作港中之作は、漁業協同組合では、福島縣關係の漁船、特に中之作、江名、小名浜港の船は、漁業界でも指折の船が参加しており、操業成績が優秀なもので、関係会社では契約に先を争う始末であり、此の度も中之作の船は大いに活躍している。

## 警城市議会議定例会

### 来る十日に開催

警城市議会議定例会は来る十日開催予定の都合により十日に延期し、左の議案を附議する。

- 一、昭和三十年年度追加予算
- 二、市税條例の改正
- 三、職員退職手当に關する條例改正
- 四、課設置條例改正
- 五、青年學校開設に關する條例改正
- 六、小、中学校基本財産蓄積條例について

## 警城市

### 文教教育合同委員会

#### 學校諸問題で協議

警城市議會議文教育合同委員第二の兩小学校が四十八日、同市教育委員会の合同會議が去る一日午前九時より同市役所二階會議室に於て行われ左の諸件について協議された。

- (1) 渡辺小学校改築に伴う土地の買収については、協議され一応の豫算は出たが、尙今後の問題として残された。
- (2) 江名小学校新設敷地は當初確定地走出地内と中学校敷地の候補地であつた天ヶ作地内が新らしく候補にのぼつたので再調査といふ事になつた。

警城市厚生委員会は右訂正致します。

## 警城樓

### 長瀬酒造場

長瀬酒造場  
電話一九九番

## 天皇杯争だつ

### 警南野球大会

天皇杯争奪警南地区予選決つた。

戦式野球大会は五日(日)小名浜一中球場、六日(月)日本水素球場で行なわれるが一日主將會議の結果左の通り組合せが

の規定による許可申請が出席協議したが、近く去る一日午後一時より市數班に分れて各地区を巡視所二階會議室で行われ左記事項について報告された。

- (1) 江名臨時保育所設置に付補助申請について
- (2) 中ノ作児童遊場設置に付いて
- (3) 公営住宅入居選考委員の報告について

警城市公営住宅入居選考委員より選考委員として市長より選考委員として委嘱せられた者は左記の通り

- 1 議員議員 遠藤勝馬
- 2 民生委員 堀越定吉
- 3 民間人 福尾伊太郎
- 4 市職員 村上保一郎
- 馬上述三

### 紙上問答欄の開設

讀者の爲に特に投書欄を設けます。市役所や警察署其他諸官廳に對し、或は会社に對し、其他各方面に對して、皆さんが質したい事がありましたら「紙上問答」として掲載しその回答を得て「紙上問答」として掲載します。

なほ、社会の不正の訴いや、こうしたいというような建設的な意見、詩歌、隨筆等の寄稿も歓迎致します。

### 富ヶ浦病院

院長 安田善一  
電話三三三番

### 小名浜醫師團

名杏会

### 需要家各位

お詫び

昨日當社小名浜送電線(平市谷川瀬地内東平變電所と磐城市岡小名地内小名浜變電所)との接続送電線第十九號柱一第二十九号柱間に於て接近樹木を所有者が當社に連絡なしに伐採し断線事故を惹起せしめ、十時五十分より十四時二十五分迄三時間余に亘る停電をいたしました。需要家の皆様方にお詫び申し上げます。

昭和三十年六月二日  
東北電力小名浜電業所

### 泉農業協同組合

組合長 志賀 連  
電話(泉)二三三番

### 泉支店

支店長 小林 重三  
電話(泉)一四四番

### 初夏の味覺

小名浜駅前  
栄養の王  
うなぎ蒲焼  
生壽し  
電話二二八番  
近日生ビール(ジョッキ)を始めます

## 青春怪談

同時上映

キヤスト... 起子子 夕子 根崎 森山 枝總也 三達 原村 北山 三

金座大館 電670

四日まで二本立上映



## 男の城

戦乱の巷に復讐に生きる男!  
颯爽アラン・ラッド一代会心の痛快巨篇